

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害対策について運営推進会議でも検討を重ね助言を頂き、自治会長様に近隣住民等、地域との連携をどのように進めていくのか、検討し目標達成に要する期間が必要と思われる。	非常災害対策として、近隣住民等、地域との連携を図る	①防災避難訓練への近隣住民の参加 自治会長様をお願いする。(回覧板を増してもらい、訓練の参加をお願いすると共に、近隣の方々にも声掛けする。) ②年間1~2回の防災避難訓練への参加継続 ③防火避難訓練の計画を中消防署と話し合い制作する。	12ヶ月
2	36	入居者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損なわないように接遇マニュアルの充実や内部研修の実施。外部研修への参加など事業所職員全員が向上するように取り組むことが必要と思われる。	内部研修・外部研修・外部講習など計画を立て研修を図る	①内部研修 職員が外部研修を受け後日、報告・振り返りをしてもらい、全員に周知する。 ②年間研修の計画を立て、開催する。 ③外部研修 業務に一貫として、研修に参加させる。	12ヶ月
3	2 ・ 2 0	気軽に、馴染みの人・地域の人々が訪ねて来て頂く事には、自治会の方々との交流をどのようにし理解していただくには、期間が必要に思われます。	気軽に地域の方々、馴染みの方々に来て頂けるような取りくみ、イベント等々を図る	①子供との交流(春季・秋祭礼)に参加し、神輿時に、休憩場としてもらい、ふれあいを継続する。 ②文化祭・体育祭等見学に行き、地域の方にりかいを得る ③ホームの納涼祭近隣・家族の方々との交流を	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。